

ふるさと再発見inおのがみ 歩いて確認！ふるさとのお宝と絶景



4月4日に開催された「ふるさと再発見inおのがみ」。地域の魅力を歩いて確認するイベントに、地区内外から30人が参加し、約7kmの道のりを歩きました。点在する野仏や穂刈恒一氏の生家跡などを巡りながら、如意寺では、特別にご開帳された涅槃図を見学。途中、豊富な水を生かしたわさび田や、山の斜面から見える絶景を眺め、うららかな春の一日を過ごしました。



こもち幼稚園の卒園式 思い出の幼稚園からの巣立ち



3月23日にこもち幼稚園で卒園式が行われました。今回幼稚園から巣立って行ったのは、30人の園児たち。卒園児たちは先生から名前を呼ばれると、「はい」と元気よく返事をして笑顔で卒園証書を受け取り、小学校入学に向けて、入園時より一回りも二回りも大きくなった姿を見せっていました。

中居屋重兵衛学習会 地元に縁のある偉人を学ぶ



3月23日に赤城公民館で、6代目中居屋重兵衛の学習会が開催されました。中居屋重兵衛は、現在の嬬恋村に生まれ、生糸などの貿易の先駆者として横浜開港に貢献した人物で、重兵衛の母が赤城町樽の出身でした。学習会の参加者26人は、講師の説明を聞きながら、興味深く資料を読んでいました。

渋川まちなか駅前ライブ 歌と踊りでまちをにぎやかに



当日の様子は
こちら



3月27日に渋川駅前の広場で、中心市街地まちづくり市民サポーターが「渋川まちなか駅前ライブ」を開催しました。出演者は、フラ＆タヒチアンダンスチームの「メハナメケアロハ」と弾き語りを披露したYarco and stones、風車ブラザーズの3組。来場した約100人の観客は、曲に合わせた手拍子やダンスで、気持ちのよい春のひとときを楽しみました。

豊秋小学校の卒業式 恩師や家族に6年間の感謝を手話で伝える

3月24日に市内小学校で卒業式が行われ、豊秋小学校では79人に卒業証書が授与されました。式では、新型コロナ対策のため、事前収録したお別れの言葉や在校生からの呼び掛けの動画を上映しました。卒業生は、手話で歌「アイノカタチ」を披露し、小学校生活を振り返りながら、家族や恩師、地域の人などに感謝を伝えました。



#ありがとうプロジェクト 医療従事者の皆さんに感謝と敬意を



3月17日に、東京電力パワーグリッド(株)渋川支社の社屋屋上で、第2期ブルーライトアップ点灯式が行われました。新型コロナウイルス感染症の1日も早い収束を願い、同社の社屋鉄塔を青くライトアップすることで、医療従事者の皆さんにエールを送る取り組みで、5月12日(水)の看護の日まで継続されます。

赤城歴史資料館の企画展 市内にある芭蕉の句碑を紹介



赤城歴史資料館の企画展「芭蕉の句碑を訪ねてー渋川から見る五七五の景色ー」を、5月30日(日)まで開催しています。この企画展では、市内に23カ所ある松尾芭翁の句碑について、それぞれの句意や解説などを紹介。中には、私有地にあるため普段は見ることのできない句碑もあることから、貴重な展示となっています。

地域おこし協力隊の3年間めっちゃ写真撮ってき展 活動の集大成！市の魅力を再発見！

3月20日に、渋川市地域おこし協力隊の福田崇人さんと長沼未希さんが撮影した写真の展示会が行われました。3月末で任期満了となった福田さんの自宅を会場に、3年間の任期中に市内各地で撮影された写真のうち約80枚を展示。観覧者は、見慣れたはずの景色が見せる、別の表情を見て、その美しさや迫力に驚いていました。

